

三

教育訓練

関

スル意見

1992

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

〔軍隊教育二就テ

一 軍部教育ヲ一層徹底セシムラ要入

理由 今次事変、経験ニ鑑ミ准士官以上ハ観測小隊長、中隊長大隊本部基幹、教育ヲ又先仕下士官ハ観測小隊長及大隊本部基幹、教育ヲ下士官一般ハ陣中日談、戰斗詳報、記載法ヲ充分訓練スル、必要ナリ(15SAS)

二 戰時編成、教練ヲ屢々實施ナルヲ要入

理由 規行軍隊教育令ニ於テ戦時編成ヲ以テタル教練ノ行ハキコトハ明示セラレアルモ今次事変、経験ニ鑑ミハ特中隊爲シ得ハ大隊教練ヲ屢々實施シ就中彈薬補充等、後元勤節ヲ訓練シト必要オリ(15SAS I/FA)

三 自衛戰闘法、教育ヲ向上セシムラ要入

理由 今次事変ニ於テ砲兵部隊、自衛兵器、取扱及之ヲ以テスル戰闘法、教育カ如何ニ矣、自信力ヲ増大セシム

1993

コトナルカヲ痛切ニ体験セリニカニ自衛兵器及テスル實

射特ニ財聞射聲ヲ元実施シ置コト必要イリ(115A
15SAS)

四、手榴弾及戰車地雷，取扱法ヲ教育シ置コト可トス

(理由)手榴弾及戰車地雷ハ近接戰闘ニ於テ彼我共ニ傳衛
モニシテ砲兵ハ自衛戰闘見地ヨリニ教育シ置コト可トス(15SAS)

五、工兵，實施スル簡易ナル各種作業，砲兵，幹部ハ之ヲ教育
シ置コト可トス

(理由)本事変同敵，設置シタル爆薬或ニ地雷，探知及除去
又簡易ナル橋梁，補修法モ一々之ヲ工兵ヲ頗父乞フナ
状態ニ在リテ從ツテ工兵，僅少ナル戰場ニ於テ迅速ル機動
実施上多大之便ヲ生シタリ(15SAS)

六、砲重兵特務兵，教育ヲ向上スルヲ要ス

(理由)教育期間ヲ若干延長シ砲重兵科單独ノ練習

以外諸兵聯合、演習三参加セヌ行軍軍紀特ニ交通道德ニ就イテ
撤底セル教育ヲ施スニ要ス (IISAS
ISAS
AN
T/SSAS)

七 皇軍意識ノ一層徹底シテ自覺セシムニ要ス

(理由) 今次上海派遣軍、行動ヲ觀察シ聖財従、皇
軍ト之誠ニ遺憾、矣少ナガリ人情作戰上、理由ナクテ徒
行第、後火ニ或ニ良民、家屋ヲ破壊シ其他掠奪暴行
跡少カラサルヲ認ム畢竟皇道宣布一大義ニ甚大破邪
顯正、自覺ニ於キ足ラサル結果ナリト信ス (SSAIS
IPAS
FA
T/2SA)

八 教育ノ單一化シ軍隊教育ニ徹底シ以テ教育期間、縮縮
即應セシト且ツ成ハリ多數、既教育者ヲ得ル如クノ事
(理由) 今次事變、經緯ニ鑑ミルニ既教育者ト未教育者六
零級、差異アリ故成ハリ多數、既教育者ヲ得ル如クシカ
為教育、單一化並軍隊教育、徹底ニ最尤必要ナリ

(SAB
IAS
IPAS
ESAS
T/FA)

1995

九、操典並射擊教範、一層平易化スルヲ要ス

(理由)今次事変、種々之艦三隻ニシテ後備役將校力自力
研鑽セントスル尤難解ニシテ遂ニ興範ノ禮ニカルニ思ル者多
シ特ニ砲兵操典及砲兵射擊教範於チ然リ但シ興
範度以外ニ千級幹部、高昇所式參考書ヲ編纂
シ案ニシ尚興範度ノ開タル具體的意見、後日專
提セルコトニシ

十、實戰的訓練、於テ尤、欲陥アリ

ノ、戰術、軍事指揮、狀況及指導、於テ彼我、狀況着
明瞭ニ過ケ

(理由)實戰場裡、狀況ハ彼我共不明、中、狀況ヲ判断

テ戰闘セラルヘカラサルヲ常トスレハナリ

2、自衛警戒、敵魔深刻、且近接戰闘、應スル

確信ヲ缺ケ

1996

3.

一道路ヲ數部隊ニシテ使用スルノ觀念ナシ

4. 給養、自隊自ラ實施セサルヘカラサルノ念慮ナシ

5. 悪天候氣象、ナニ戰闘ヲ終始セサルヘカラサルコト少ナカズ

6. 戰時戰術、村元教育深刻ナラズ

7. 内第、教育ニ直接戰力ヲ維持スル如ク指導セラサルモナ

リ(5月)
II SAS
AN)

十、下級幹部ニ對スル教育ヲ向上スルヲ要ス

（理由）今次事変、経験ニ鑑ミルニ准士官下士官教育向上
下士官適性上等兵教育准士官ニ對スル戰術教育、徹

底必要ナルコトヲ痛感スレハヤリ(II SAS)

十一、砲兵隊ニ於ケル下級幹部各種基準火炮取扱及操作

得セシル要マリ

（理由）臨時編成部隊、ナニ全ヶ火砲、知ラサルモノク大ナル

困難ノ経験セリ(II SAS)

1997

十三、宿營動作、訓練充分ナス特後方部隊、教育向上ル

ト再入

(理由)露營當火、遮蔽充分ナガル為敵砲兵、射擊ヲ防

致シ又火災ナ生ニシテ松脂、追アラス (15SAS)

十四、遮蔽偽裝、教育向上ルヲ要ス

(理由)今次東支之於ナハ敵砲兵侵襲ヲサリニモ將來戰考アル時遮蔽偽裝、實施ハ誠ニ奥心ニ堪ヘサルモノアリ支那軍編纂、抗日築城頃領ナ讀ミ又其實施ヲ見

少學ヘキ良少カヌ (15SAS)

十五、通信並交通施設、保護、關ニ一層教育向上ルヲ要ス

ト

(理由)今次、戰闘、於友軍、為通信線ヲ切斷セレタ
ルト一切、止ム又交通路特ニ橋梁、保護ニ關シ遺憾

、莫少カヌ (15SAS)

1998

六

自動車、蘭タル教育、實用、城ニ到ラシハルヲ要入

輝田今次事變、経驗、鑑ミテ自動車、蘭タル教育、輝ナテ
不充分ニシテ特ニ寧引自動車操縦能教育者ヲ增加ハシ要入
(班品)

○陸軍、各校教育ニ就ク

一初任將校ハ成ルヘリ速ニ砲兵學校ニ於セシタリ、後備役將校ニ於テ一度、砲兵學校ニ於テ教育不ルヲ要入、戰時中隊長要員タルヘキ在郷將校ニ於テ然リ、輝田砲兵學校、教育力如何ニ現役特ニ令後備役將校、自信アシテ、今次事變、各地戰闘ニ於テ有能ナリ、砲兵將校ハ必ず一度、砲兵學校ニ於テ教育ヲ受クタル者ナリシ事實ニ鑑、三級大將校トシテ砲兵學校教育

1999

重要性ヲ認識スルヲ要ス (15SAS
ASAB AK)

二、砲兵學校、教育ハ中隊長教育及上級職、教育ニ重
美ヲ置ク要ス、軍隊教育ニ於テ尤亦同様ナリ

理由初級將校、砲兵學校教育ハ砲車小隊長、觀測小
隊長、中隊長ト順序ヲ追ニ教育スルヲ理想トスルを現
實、狀況ハ之ヲ許サス幹部候補生自身ノ少尉力直
中隊長トシテ其征シ直ニ射撃指揮ヲ執ラサルヘカラサル
現況ニ於テ、寧ロ中隊長教育ヲ行ニ其階梯トシテ小隊
長教育、目的ヲ達成ニ得ル如ク之ヲ得策ナリトス
又其他、將校ニ在リ、先戰時多々ハ上級職ヲ執ラサルヘカラ
オル今次事變、經驗一體ニ層上級職教育ニ重視ヲ
置クニ必要ナリ (15SAB
15SAS
IIIFAS
11SA
IVDSAS)

三、編成裝備ヲラスシ理想的ナル場合、訓練ヲ實施シ
要ナリ

2000

(理由) 現在學校教育ハ編成隊備理想的立場ヲ対象
トシテ 教育セラエアラサルヤノ感アリ 現在、騎兵編成部隊
ノ能力ニ最高度ニ發揚スル如ク 教育指導スルノ要マリヘ
シ (IASAS)

四. 作業及應用的力作業ノ業事、教育ニ一層向上スルノ要マリ
又観測並射擊、教育ハ余リ技巧ニ走ラサル如ク注意スルヲ
要ス

(理由) 實戰場裏、真相ヲ基礎トシ技術、未ニ走ラサル如ク
注意ルト共ニ、上工作業及應用的力作業ノ業ノ特ニ其要度
大ナレハナリ (IASAS / IFA)

五.

射擊教育ニ於テハ遠隔觀測ニ重視ヲ置クラ要ス

(理由) 今次轉變ニ於ケル実施、跡ヲ考フルニ遠隔觀測射
擊力を体外而ニ將致、遠隔觀測ノ能力ハ誠ニ寒心
堪ヘサルモアリ (IASAS / IFA)

2001

六 砲兵學校、學生教育ニ氣球教育ヲ加フルヲ要ス

(理由) 今次事変、経験ニ鑑ニ氣球ニ付スル認識充分ナサル
以テ基礎教育ハ氣球聯隊ニ於テシ爾庇、教育ハ學生教
育ニ偏合シ康施乞リ要入(2FBs)

七 士官學校教育ヲ徹底セシメ且ツ士官候補生採用率
ヲ増加スルヲ要ス

(理由) 今次事変、経験ニ鑑ニ士官候補生本身者、能
力カ他二者ニ比シ特ニ優秀ナルハ多言ヲ要セス而シテ部隊
歟力、如何ハ一指揮官、能力如何ニ関ス宣シワ士官候補生
採用率ヲ増加スルコト要ナリ(2FBs)

三 一般國民教育ニ就テ

一 國民、交通道德ヲ向上スルヲ要ス

2002

(理由)今次事変上陸以來各地、戦闘特ニ追撃戦ニ於テ最も
苦々経験ヲ嘗タルハ各兵種トモ交通道徳極メ不良ニシテ
道路輜賛ニ重課シ戰機ニ於テ部隊、進ムヲ困難ナラズメ
タル事一再ニ止ム斯クノ如キハ軍隊教育ト云フヨリ先寧口
國民教育トシテ交通道徳特ニ側行進停止間、道路開
放隘路ニ於ケル交通要領交通整理等ニ關シ一層教育ヲ
向上スルコト必要ナリ (55AB
153A)

二現在、學校教練及青年訓練ヲ益拡大擴充セシメテ
ノ義務教育タラシムルヲ要ス

(理由)軍隊ニ於ケル教育ハ益、繁多ヲ極タル一方國民皆
兵、實ヲ擧タル爲テ學校教練及青年訓練ハ益ミテ
徹底セシナ少ク毛小銃戰闘防毒、劍術等、如
キハ軍隊ニ於テ複習一程度ニ向上セシムト共ニ規律統
制アル團体的訓練ヲ行ニ且堅實ナル國民精神ヲ涵養

2003

スルコト必要ナリ (5JAB
15SAS
DSAS
IIISAS
IESAS
J/1FA
AN
5品
FAS
2FBs
T/5SAB)

三 國民、精神動員ヲ行フ為 新聞及ラヂオ、利用ヲ統制スルヲ要入

(理由)新聞及ラヂオ、宣傳力、大ナル多言ヲ要セズ平時、
リエヲ統制シテ國策遂行、為遺憾ナキヲ要入又戰場ニ於
テモ新聞、ポスター等ヲ適時利用シ思想戰ニ於テモ
努力ヲ必要トルモノ多シ (5JAB
15SAS)

四 医學校(大學ヲ含ム)ニ於テハ軍陣醫學ヲ必須試驗科

目ニ加フルヲ要入

(理由)國家總動員、見地ヨリ醫師、対スル軍事教育
ヲ向上セシムルヲ要スレハナリ (5JAB)

2004